

新教育長の所信を問う！



塩田 等 議員

問 いじめや不登校の根本的原因は家庭教育にある。家庭教育、社会教育をどうするかなどの議論が欠けていると思う。家庭教育の充実に対する教育長の考えを聞きたい。

教育長 学校と家庭・地域が一体となった教育を目指す上での柱として、研修会、学級、講座、家庭教育懇談会等を通じ、家庭教育の充実に引き続きしっかりと取り組んでいく。



問 市立中学校生徒の就労に係る死亡事故について、9月議会で第三者委員会の設置を求める決議がされた。12月議会を待たず専決処分してでも、早急に委員の選任等

一般質問から

間にわたり、13議員から問が展開されました。

しました。12月議会の会議録ト上の会議録検索システムに細は市議会ホームページをご

を進めるべきだった。意気込みが感じられないと思うがどうか。

市長 必要な手続きを踏んで、議会に上程し議決を得るのが常道であると考え。委員の選定についても、議会からの推薦を考慮しながら進める必要がある、今議会での上程は、不自然ではないと考える。

さらなるスポーツ推進策を！



中山 富夫 議員

問 平成26年に本県で開催される「ねりんピック」のソフトボール競技会場に本市が決定した。ソフトボール協会からグラウンド整備等についての要望書が提出されたが所見を聞きたい。

市長 会場となる渡良瀬運動場については、要望内容を十分精査し、円滑な大会運営が図れるよう整備していきたい。



▲渡良瀬運動場

問 本市のサッカー競技人口は増加しているが、サッカー場は不足している。サッカー協会から専用グラウンド建設の要望書が提出されたが、今後の整備状況について聞きたい。

市長 サッカーの普及や競技力の向上など、サッカー振興のため専用グラウンドの必要性は認識している。関係機関等と鋭意協議を進め、整備していきたいと考えている。

次期総合計画と選挙公約の整合性は！



栗原 収 議員

問 次期総合計画の検討時期が間近となるが、策定の法的根拠がなくなつた中で、市長の選挙公約との期間等での整合及び議会との関係性について考え方を聞きたい。

市長 次期総合計画については、選挙を経た市長が、4年の任期の中で公約をもとに明確な方針や計画を立てることが本筋であると考えている。今後、策定の有無を含め、議会と議論を重ねながら研究していきたい。

問 新学習指導要領の全面施行に伴い、学校現場は以前に増して繁忙であるが、児童生徒及び教職員

の教育環境の改善をどう図るのか。
教育長 名簿の電子化など事務処理の改善により、生徒と向き合う時間の確保に努めている。また、教職

一般質問の主な項目

(質問順)

塩田 等 議員

○教育行政について

- ・新教育長の所信
- ・市立中学校生徒の夏休み中の事故
- ・英語教育の推進

○本市の政策立案について

- ・企画政策課の役割
- ・総合計画の役割

・足利市経済活性化諮問会議からの答申

○公共施設調査結果について

- ・公共施設の現状認識
- ・整備方針の策定
- ・市営住宅の整備

○戸籍等の交付事務の改善について

- ・改製原戸籍附票の写し発行

中山 富夫 議員

○スポーツ推進策について

- ・スポーツを通じての寝たきり老人「ゼロ」の推進
- ・総合型地域スポーツクラブの進捗状況
- ・ねりんピック
- ・サッカー場整備

○国民健康保険事業について

- ・今回の国民健康保険税見直しの影響
- ・国民健康保険財政の健全な運営及び平成25年度の見通し
- ・国民健康保険税の収納確保

栗原 収 議員

○市長の政治姿勢について

- ・1期目の所見
- ・マネIFESTと総合計画(後期計画)
- ・附属機関の設置意義等

市政について

12月10・11・12日の3日

質疑にあわせて一般質

問、答弁とも要旨のみ掲載は、2月下旬からインターネット掲載を予定しております。詳覧ください。

員の定数の問題や学級規模の改善について、県教育委員会に要望するなど教育環境の改善に努めたい。



高齢者の「生活の足」確保を！



中島 由美子 議員

問 買い物や通院など日常生活が困難とされる高齢者が増えている。家から出かけやすくするため、地域の実情に応じたデマンドタクシーの運行を考えるがどうか。

都市建設部長

生活路線バスの現路線の運行形態を維持していくことを基本と考えている。今後、地域と協働で移動手段を確保するルールを研究する中で、地域の活動への支援方法についても考えていきたい。

問 小中学校の教育環境の充実のためにも、廃止となった情報教育サポーターが担っていた「ネットパトロール」などが不可欠であると考えられるがどうか。

教育長

ネットパトロールについては、ネットへの書き込みの仕組みが複雑化していることなどから、将来的には専門業者への委託を検討していきたい。情報教育サポーターの必要性は認識しており、今後財政状況が許せば、教育研究所へ1名という形で配置できればと考えている。



小中学校にICT機器の整備推進を！



富永 悦子 議員

問 分かりやすい授業を行い、児童生徒の学力を向上させるため、小中学校にICT機器の整備が必要と考えるが、今後の計画を聞きたい。

教育長

平成25年度は、小中学校全校に電子黒板1台を設置し、有効活用するための教材等の整備を行う予定である。平成26年度以降は、成果や課題を踏まえ検討していきたい。ICT（IT）：情報通信技術を指す略語。

問 子供自身が手づくりした弁当を携えて登校する「弁当の日」

は、すてきな食育である。本市での取り組みを提案するがどうか。

教育次長

弁当の日の取り組みについては、保護者の理解と協力が必要である。また、子供たちへの事前指導の必要性など課題もあることから、現在取り組みんでいる「足利を味わう日」などを活用し、より充実した食育指導を推進していきたい。



斎場の環境整備に支援を！



藤生 智弘 議員

問 斎場運営に当たっては、地元理解が欠かせないが、斎場周辺の整備等に協力する地元環境保全協議会に対し、引き続き市の支援が必要と考えるがどうか。

市長

地元の理解と協力に感謝している。今後も環境保全に努め、引き続き同協議会へ支援をしていきたい。



▲足利市斎場（新山町）

- 教育行政について
 - ・教育長の教育に対する理念
 - ・教育委員会の課題認識とその対応
 - ・教育行政における継続性の原則と改革

中島 由美子 議員

- 公共交通システムについて
 - ・生活路線バスの活用
 - ・買い物弱者支援対策
- 教育行政について
 - ・情報教育サポーターの配置と教育環境の充実

富永 悦子 議員

- 教育環境の整備・拡充について
 - ・特別支援学級へデジタル教科書を整備
 - ・小・中学校にICT機器整備の推進

- 障がい者にやさしいまちづくりについて
 - ・重度心身障がい者の医療費現物給付
 - ・自閉症などの見えない障がいへの理解

- 食育について
 - ・食育の取り組みとしての「弁当の日」

- 食育でインフルエンザの予防
 - ・食育でインフルエンザの予防

藤生 智弘 議員

- 斎場施設の整備について
 - ・斎場の施設整備の考え方
 - ・斎場の環境整備
- 鳥獣被害対策について
 - ・鳥獣被害対策について
 - ・イノシシの被害対策
 - ・新たな害獣被害対策
- 道路行政について
 - ・足利インターチェンジ周辺の道路整備